

2学期がスタート

8月25日（木）、夏季休業が終わり、2学期がスタート。

さはこの丘の坂道も、まぶしい青空と緑の木々とともに、2学期のスタートを待っていました。



夏休み中、吹奏楽部はトラックに楽器等を搬入し、市内の練習会場へ。青春の汗を流しながら、いわき湯高サウンドをブラッシュアップ！



25日（木）朝、東北吹奏楽コンクール（青森市）に出発！

夏休み中、各部とも練習試合や遠征などで、1・2年生による新しいチームづくり。2学期、新人戦など各種大会に挑みます。



「先生」の仕事を勉強するために、卒業生が来校。



2学期始業式（8月25日（木）） 校長挨拶

<青春>

「青春とは、人生のある特定の時期ではなく、心の持ち方である」と言われま
す。

つまり、私たちが青春であるかどうかは、年齢ではなく、気持ちが大切だとい
うことです。

<2学期>

2学期はまさに青春です。

文化祭、修学旅行、球技大会など、学校行事が目白押し。
高校生ならではの、かけがえのない思い出。

3年生とともにさらなる高みを目指して、挑んでいく部活動もあります。
3年生が引退した部活動については、バトンを引き継いだ1・2年生による新
しい体制で活動し、新人戦など各種大会に挑んでいきます。

学力向上・進路実現については、3年生は正念場。
9月になれば、就職、進学試験が始まります。
日頃の勉強・努力の成果を十分に発揮してほしい。
1・2年生においても、春・夏において勉強・努力した成果が表れる時期です。

<さまざまな制限や制約>

やりたいことがたくさんある。
思いっきりやってみたい。
ワイワイ、ガヤガヤ・・・ああだ、こうだと言いながら・・・
力の限り叫んでみたい。
それが青春です。

しかし、実際には、さまざまな制限や制約が課されている。
不自由な中で、工夫しながら、何とか活動している。
そういうとき、思いがけず、ストップがかかる。
そりゃないよ・・・何だか無力感・・・

<あきらめない強い気持ち>

さまざまな制限や制約のある、苦しい中だからこそ、あきらめないで欲しい。
負けないで欲しい。

自分の努力を信じる。
仲間と力を合わせる。
暗い中にも希望の光を見いだす。
思いがけないストップも受け止めながら、前へ。
そうやって、目標に向かって、一歩でも二歩でも前に進んで欲しい。
あきらめない強い気持ち、それが青春です。

私たちは微力だが、無力ではありません。
私たちの力は、小さいかもしれませんが、ゼロではありません。
少しの力を日々の努力で重ねながら、一人の小さな力をみんなで持ち寄り、重ね合わせることで、大きなことを成し遂げることができます。
それを信じる心の持ち方が青春です。
あきらめない強い気持ち、それが青春です。

2学期を始めるに当たって、実りの2学期となることを期待して、以上のことを確認しておきたい。

輝く未来に向かって、頑張れ、いわき湯高生。